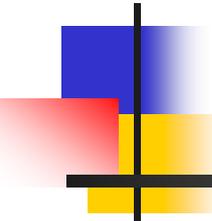


# 徳島県におけるITCの活動状況

---

- I 徳島県におけるITコーディネータの現状
- II ITCとくしま、活動停止までの軌跡
- III とくしまIT経営推進ネットワークについて

発表者 四国ITC協議会 理事 福田 稔

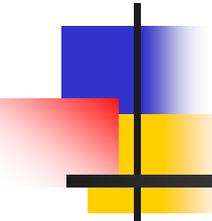


# 徳島県におけるITコーディネータの現状

---

## 現状

- ・平成20年7月現在 登録者 7名  
最盛期 11名(平成17年)
- ・うち更新未確認の者 2名
- ・ITコーディネータとして活動していない者  
4名(現状で確認できた数)



# ITCとくしま 活動停止までの軌跡

---

## 概要

- 平成17年8月 任意団体として設立
- 当時会員 9名(徳島県登録のITC11名)
- 活動地域 徳島県内

## 主な活動

- 勉強会の開催
- 研修会へのITCの派遣

# ITCとくしま 活動停止までの軌跡

## 設立より活動停止までの主な活動内容

平成15年のITSSP事業で集まったITCを中心に、組織を設立

平成17年 8月 設立総会

9月 平成17年度IT経営応援隊事業経営者研修会

12月 四国IT経営応援隊事業企業信用力研修会

平成18年 2月 自治体向けセミナー

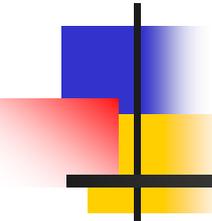
中小公庫説明会

6月 四国IT経営普及セミナー in 徳島

7月 **ONE DAY**四国IT経営応援隊フォーラム

平成18年度IT経営応援隊事業経営者研修会

平成19年 7月 役員会により活動停止を決定

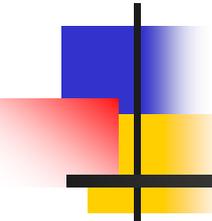


# ITCとくしま 活動停止までの軌跡

---

組織としてのどのような課題あったか

- ・地域支援機関との連携ができていない
- ・会として活動できる人員が不足
- ・ITCの認知度が低い
- ・会員の増員の見込みが無い(過去4年徳島でITCの登録をした人がいない)
- ・活動基盤としての事務局を依頼できるところがない

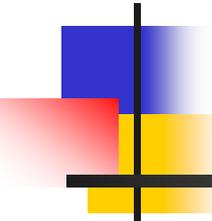


# ITCとくしま 活動停止までの軌跡

---

どのような会員がいたのか

- 税理士・会計士等の関係者が5名
- システム会社勤務2名
- 各個人が直接クライアントを抱えている
- 収入を公的事業に頼る必要がない
- IT経営応援隊事業などで達成感のある仕事を希望していた

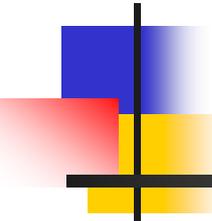


# ITCとくしま 活動停止までの軌跡

---

## 会員の抱えていた不満

- ・ITCの名称と活動内容が一致しない
- ・資格としてのメリットを感じない
- ・自分の事業の弊害となっている
- ・IT経営応援隊などの事業の成果を実感できない
- ・ITCとしての活動時間と収入が一致しない
- ・自分のクライアントへ力を注いだ方がより発展的である
- ・資格更新の問題

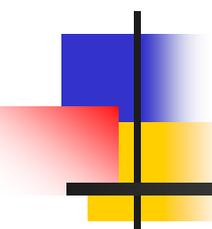


# ITCとくしま 活動停止までの軌跡

---

## 活動停止の理由

- ・ITCに魅力を感じなくなり、会員数が減少
- ・組織を運営していく人材がなく、存続させることの方が負担となってきた
- ・時間の都合がつく会員がいなくなり、事業の受入も困難となっていた
- ・結果的に、当初設立目的を達成することができなくなっていた
- ・今後、各会員の活躍を期待し、発展的な活動停止を選択した

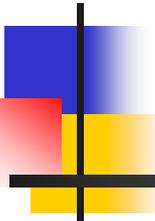


# とくしまIT経営推進ネットワークについて

---

## とくしまIT経営推進ネットワークとは

- ・平成19年7月に徳島県の中小企業支援機関が連携してIT経営を支援するために設立した組織
- ・参加機関
  - ◎(財)とくしま産業振興機構
  - ◎徳島商工会議所
  - ◎(財)e-とくしま推進財団
  - ◎(株)徳島健康科学総合センター



# とくしまIT経営推進ネットワークについて

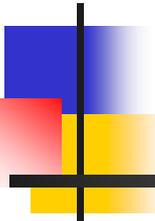
## 設立趣意

中小企業の戦略的情報化を促進することを目的として、平成16年度からの3カ年事業として、経済産業省が推進してきた「IT経営応援隊」に対し、徳島県では、四国IT経営応援隊の取組の一環として、これまで関係機関が、普及のためのセミナーや勉強会、情報化企画のための経営者研修会等を、平成16年の事業キックオフから、継続的に開催してきましたが、企画から開催まで、各機関が個別事業ごとに実施してきたところです。

一方この間にも、企業を取り巻く環境は、ITのすさまじい進歩の中で、単なる省人化・省力化のための導入ではなく、業務プロセスの改善や販路拡大、サービス力強化など、経営課題の解決と経営力の向上のためには、ITの活用が不可欠となっています。

このような状況の中で、今後、徳島県内において、IT活用の必要性認識のさらなる普及から、経営にITを活用する企業を生み出すためには、地域に密着し、関係機関が単一ではなく、それぞれの強みを活かした連携強化が必要であると考えます。

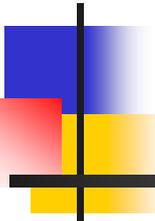
そこで、県内中小企業等がITを主体的に活用することで経営課題を解決し、創造力と活力に富む経済活動が展開される元気な徳島づくりに寄与することを目的に、各機関がこれまで個別に実施してきた支援事業を、一貫したプログラムとして再構築するとともに、各機関の特性を活かし、地域金融機関やITコーディネータ、地域ITベンダなど、さらなる連携組織の拡大に努め、支援ニーズの把握や、効果的な支援策の策定を行うなど、互いに補完しながら、事業推進を図るための連携組織「とくしまIT経営推進ネットワーク」を設立しようとするものであります。



# とくしまIT経営推進ネットワークについて

## 19年度活動実績

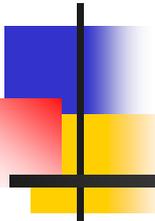
- ・平成19年7月10日 とくしまIT経営推進ネットワーク発足  
発足記念イベントとして、「IT経営キャラバン隊in徳島／IT気付きセミナー」を開催。
- ・平成19年7月11日 県内の中小企業支援機関などを対象にした、「IT経営支援機関サポーター研修会」を開催。
- ・平成19年10月3日 地域中堅・中小企業のIT経営を支援するため、「IT経営支援ワークショップ」を開催。
- ・平成19年11月7日，14日，21日 経営革新に意欲の高い経営者、後継者、また情報化責任者等を対象に「IT経営実践のための経営者研修会」を開催。
- ・平成19年11月15日，22日，29日，12月13日 これからオンラインショップを始めてみたい企業や、既にオンラインショップを運営している企業でさらなる売上アップを目指している企業を対象に「オンラインショップ勉強会」を実施。



# とくしまIT経営推進ネットワークについて

## 19年度活動の評価と反省

1. 全体を通じてeビジネスの推進というテーマを掲げ、IT気付きセミナーでは予想以上の参加があった。また、IT気付きセミナーの参加者を経営者研修会にうまく誘導することができ、連携がうまくいった。
2. オンラインショップ勉強会については、開催時期が予定より後ろにずれ込んだこと、またそれにより経営者研修会と同時期の開催となったことから気付きセミナーの参加者をうまく誘導できなかった。
3. とくしまIT経営推進ネットワークの発足により、今まで各支援機関がバラバラに行ってきた中小企業支援がひとつにまとまり、各機関が協力して事業の広報を行うなど協力体制を作ることができた。

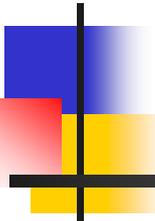


# とくしまIT経営推進ネットワークについて

## 20年度活動予定

事業間をより効果的に連携させるとともに、ワンストップ支援を実現するための体制を強化（ITC・ITベンダとの連携）するなど、支援スキームを確立する必要がある。また、成熟度に応じた多様な支援メニューを提供することで、IT経営への気付きのさらなる拡大と実践企業の輩出を図り、本ネットワークから支援成功モデルを創出することが求められる。

これらを踏まえ、20年度については、企業が成熟度に応じてステップアップできるよう、支援メニューを成熟度別に分類・整理し、年間を通じ偏りなく段階的に事業を配分することで、無駄のない効果的な事業構成を図ることとし、事業を実施する。



# とくしまIT経営推進ネットワークについて

## 実施事業概要

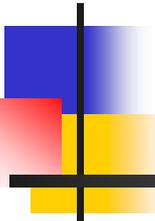
### IT経営気付き企業醸成事業

#### ① ICT気付きセミナー

H20年度のキックオフ事業として、ICTを活用した経営革新をテーマに開催する。（平成長久館事業・四国IT経営応援隊コミュニティ事業・地域ICT未来フェスタ2008 in とくしまプレイベント）

#### ② ICT未来セミナー

最先端のICTを活用したビジネスを紹介するとともに、IT経営の有用性理解を図るためのセミナーを開催する。（地域ICT未来フェスタ2008 in とくしま併催事業・平成長久館事業・四国IT経営応援隊コミュニティ事業）



# とくしまIT経営推進ネットワークについて

## 実施事業概要

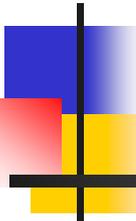
### **I T 経営実践企業育成事業**

#### **① 経営者研修会**

中小企業経営者及び情報化責任者を対象とした参加企業の経営戦略立案手法と、その経営課題を解決するための情報化企画書の立案方法を学ぶ、I T 経営実践企業育成のための研修会を開催する。（I P A 委託事業）

#### **② C I O 育成研修会**

中小企業がI Tを有効活用することによって、経営革新や生産性向上を図る「I T 経営」の実践を自主的に進めるための人材（経営とI C Tを結びつける人材）である、C I O (Chief Information Officer : 情報化担当役員)を育成するための研修会を開催する。（I P A 委託事業）



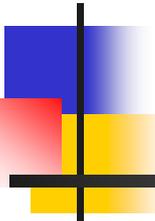
# とくしまIT経営推進ネットワークについて

## 実施事業概要

### IT経営実践企業創出事業

#### ① IT経営仕事人プロジェクト（農業IT経営モデル創出プロジェクト）

県内中小企業のなかでも意欲的かつ独自性の高い事業者に対し、支援機関がコーディネートを務め、支援のためのプロジェクトチーム（ITC、大学・研究機関、ITベンダ等）を編成し、IT経営の実践までを支援する。また、経済産業省の推進する「農商工連携」にあたるケースの場合は、農業においてIT経営のノウハウを活かすための支援を行う。（四国IT経営応援隊コミュニティ事業）



## 徳島県の現状のまとめ

皮肉にも、徳島県の**ITC**組織の活動停止と同時期に、県内の中小零細企業支援団体の連携組織が発足している。

徳島県内の**IT**コーディネータが減少している状況では、「とくしま**IT**経営推進ネットワーク」の事業に徳島県内の**IT**コーディネータだけでは人員が不足し、香川・高知等近隣各県からの人材支援をお願いしている。

今後、「とくしま**IT**経営推進ネットワーク」の連携及び事業の一貫性が進むと考えられ、中小零細企業の支援事業がより効果的、更に活発になると思われる。

今後、徳島県内の**IT**コーディネータの人員が増えない以上、徳島県内の**IT**コーディネータの活躍の場は、四国**ITC**協議会・**ITC**かがわ等に人材確保をお願いしなければならないのではないか。